



## ～2024年の幕開けです！～

いよいよ2024年がスタートしました。新年になり、新たに今年一年間の目標を考えたりしたことでしょう。進路だけでなく、日常生活での目標や高校入学後の学校生活を考えるのもよいでしょう。中学校生活も残り3か月となりました。ぜひ、残り3か月だけの目標ではなく広い視野で2024年の幕開けを実感しましょう。

## ～私立・国立高校の出願について～

出願書類の準備を正確に進め、間違いや漏れのないようにしましょう。また、受験制度や受験に関する日程も学校によってそれぞれ異なっていますので、しっかりと確認しておきましょう。

### web出願者についての注意項目



- ◆ インターネットによる出願が増えてきています。どのような手続きになるのか、保護者の方と出願手続きの方法を確認し、正確に手続きを進めてください。
- ◆ 受験する高校の募集要項をよく読んで、間違えないよう入力しましょう。
- ◆ web出願の注意点は、インターネットでは出願登録のみで、出願書類をプリントアウトし、提出書類を郵送で送る学校が多いです。※持参の学校もあります。
- ◆ インターネットでの出願登録期間と出願提出書類出力期間をしっかりと把握してください。出願登録期間から書類提出期間が非常に短い学校もあるため、出願登録後、受験料をすぐに振り込むことができるように準備をしておきましょう。
- ◆ web出願の場合も、受験番号がわかり次第、受験票のコピーなどを担任に提出して受験番号を報告してください。

### web出願の流れ(webでの出願登録後の流れ)



[私立校郵送] 中学校 → 郵便局 → 高校から受験票などが届いたら、中学校に一度書類を持参

※休日出願の場合は担任と相談

[私立校持参] 中学校 → 受験校 → 中学校(学校に戻ってきて受験番号を報告)



### 出願書類持参の場合の注意事項

- ✓ 中学校で出願書類の点検し、高校に持参(出発)。そのため登校時に、出願に必要なもの(願書など)を中学校に持ってきます。(返信用封筒は?受験料は?郵送料は?)
- ✓ 朝学活～1校時に担任の先生から“調査書”を受け取ってから出発します。
- ✓ 募集要項、筆記用具、生徒手帳も忘れずに。
- ✓ 交通費、小銭、高校までの地図など必要に応じて準備。
- ✓ 出願が終わったら中学校に戻ってきて、職員室で3学年の先生に受験票を提示し、受験番号を報告します。

# ～公立高校の出願に向けての準備～

公立高等学校入学者選抜「志願のてびき」をよく読んで、準備しましょう。

□にチェックを入れて、終わったことを確認しながら進めましょう。

step 1

□「志願のてびき」p. 2①志願者アカウント作成（志願者登録申請）実施

- （１）中学校より、志願者アカウント登録用の案内を受け取る。
- （２）案内にある二次元コードまたはURLから出願サイトにアクセス、メール送信。
- （３）画面の指示に従い、出願サイトにアクセスし「志願者基本情報」を登録。
- （４）学校で情報の確認後、志願者アカウント作成が完了です。

操作に関してご不明な点は、「志願のてびき」p. 1 のヘルプデスクにお問い合わせをお願いします。

電話番号：050-3501-6252

step 2

□公立受検確定届を提出

- （１）1月10日に配布
- （２）1月19日までに提出
- （３）提出時、保護者名と印が記入、押印済か。

step 3

□「志願のてびき」p. 3

②志願者情報作成（下書き）

- （１）出願サイトにログイン  
志願者情報入力画面にアクセス
- （２）各項目から選択して、志願先を登録。
- （３）登録した内容を確認し、下書き保存します。

公立受検確定届					
次のとおり公立志願校を確定しました。				提出日：令和____年____月____日	
3年 組 番 氏名 _____			保護者名 _____ 印		
<b>【就職】</b>					
志望事業所		試験日	同時に、定時制・通信制の受験希望		
		月 日	(有・無) 学校名・科：		
<b>【進学】</b> ※受験予定のない場合は空欄のままでもかまいません。					
	(○で囲む)	試験日	学校コード	受験校名	学科・コース
公立 確定					
私立					
<b>確認事項</b>					
この用紙をもって公立受検校の決定とします。					
今後の変更は志願変更期間で変更とします。					
家庭内で確認ののち署名・捺印をよろしくお願いいたします。					
公立受検をしない場合は、推薦・志願先の高校名を記入してください。					
記載事項に誤りがないように、正確な内容を記入してください。					
「試験日」「学科・コース」					

志望校を悩みすぎないこと。例年数名の生徒が出願直前まで志望校を悩むケースがあります。どうしても結論がはっきりせず迷う場合は、現時点までに自分が第一志望と考えてきた学校に出願する。これに尽きると思います。説明会で話しましたが「進路」は志望校選択ではなく、今後の人生を考えることです。自分が望む第一志望校に出願しない時点で先が見据えられていないこととなります。ぜひ先を見据えた進路選択ができるようにしましょう。

# ～保護者の方へ～

いよいよ、出願時期がやってきました。子ども達も落ち着かない（不安になる）と思いますが、家庭の中では温かく寄り添って手続きなどを進めていただけると幸いです。

私立・公立ともに出願期間内の手続き（出願情報入力・受験料納付）をよろしくお願いいたします。

公立については、「受験料等減免制度について」や「志願のてびき」p.35 をよく読んでいただき、受験料等減免制度が適用されるご家庭は、申請をよろしくお願いいたします。

寒さがより厳しくなる1月2月です。お身体に気を付けて、この時期を子どもと共に乗り切りましょう。